



八條魂

No. 7
11月号

学校
教育
目標

夢に向かって
高め合う子

八條小学校だより HP: www.yashio-hachijjo-el.ed.jp 児童数 314名 (11月1日現在)

八條小は、令和5年度に創立150周年を迎えます。

10月のある二日間から

校長 檜田 勝巳

10月は、日々の学校生活に加え、完成した管理棟での授業開始、2年生の生活科まち探検、5年生の社会科見学、修学旅行事前説明会、4年生のふるさと科体験活動・パラスポーツ体験会、1年生の生活科秋の公園、体育授業研究会、授業参観・情報モラル講座など盛りだくさんで、保護者、地域の皆様にも大変お世話になりました。

10月17日に就学時健診がありました。5年生の皆さんが心を込めて準備してくれました。

新入学予定児童の保護者の方には、お子さんをはじめ小学校に上げる方、二人目、三人目…という方もいらっしゃいました。かつて、在校生の保護者の方がそうであったように、お子さんの小学校入学は、不安がたくさんおありだと思います。その不安のひとつは、「失敗したらどうしよう」ではないでしょうか。

失敗に対する不安はあると思いますが、失敗するということはとても大事なことだと感じるお話を聞いたことがあります。…ある美術専門学校で、陶芸の授業がありました。先生が教室にいる学生を、2つのグループに分けました。一方の学生には、「君たちの成績は、どれだけたくさんの作品をつくったかによってつけることにしよう」と言い、もう一方の学生には、「君たちの成績は、できあがった作品の質がどれくらいいいかによってつけることにしよう」と言いました。さて、どちらのグループの作品が優秀だったと思われますか。結果は…優秀な作品は全部、とにかくたくさんの作品をつくったグループのものばかりだったそうです。たくさんの作品をつくるグループは、作品をつくっていく途中でたくさんの失敗をしました。失敗しても失敗してもとにかくたくさんの作品をつくれればよいので、失敗を気にしないでどんどんつくりました。でも、同じ失敗をしたくないので、前の失敗から学んで、それを生かし、よりよいものをつくっていったそうです。

10月19日に、5、6年生の校内陸上記録会がありました。一生懸命に取り組む姿はもちろん、お互いを応援して拍手を送る姿に心温まりました。1、2、3、4年生も見学、応援をしてくれました。これまでの練習の成果を發揮して満足した人、一方では悔しい思いをした人もいたことでしょう。今回は記録会で自分との勝負でした。とはいえ、他の人の記録が気になった人もいたでしょう。哲学者の鷲田清一さんは、次のようなことをおっしゃいました。

「競技においてももっとも普遍的な経験というのは、負けるということの経験だ。いくら強くても負ける。いくら頑張っても負ける。そういう敗北をだれもが経験する。腹の底から悔し泣きをする。そういう経験である。なぜひとびとは競技を推奨してきたか。それは、負けるという悔しい思いをした人は他人が負けたときにその悔しき悲しみが痛いほど分かるからである。競技をおこなうことの意味の大半はたぶんそこにある。」

学校は、失敗や悔しい思いをして、再チャレンジをしながら成長するところです。児童の皆さんにはお互いに、失敗や悔しい思いをした仲間を再チャレンジに向けて応援する人でいてほしいです。保護者、地域の皆様はいつも温かく見守ってくださっています。教職員はこれからも全力でサポートし、共に成長していきます。

11月の生活目標

「落ち着いて生活し、本をたくさん読みます。」
※読書の秋です。すてきな本がたくさんありますね。

11月1日は
「彩の国教育の日」



埼玉県では、教育に関する理解を一層深めていただくため、11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。

身近な人と「自然」「人」「本」「家族」「地域」の大切さや思い出について語り合ってみませんか。ほっこりした話題で、元気で明るい気持ちになる教育週間にしましょう。詳しくは、県ホームページをご覧ください。

11月はいじめ撲滅強調月間

いじめられた子供には心身に深刻な被害が生じることがあります。いじめは重大な人権侵害であり、決して許されることではありません。埼玉県では、11月を「いじめ撲滅強調月間」に制定し、いじめ問題の根絶に取り組んでいます。いじめを受けていたり、いじめに気が付いたりしたら一人で悩まず、まずは学校に相談してください。

【八條小】：048-996-8400

その他の相談窓口

【埼玉県警察少年サポートセンター】

相談内容：非行・いじめ・犯罪被害等の少年問題に関する心理面の相談

048-861-1152

(少年用・ヤングテレホンコーナー)

048-865-4152

(保護者用)

【よい子の電話教育相談(県総セ)】

いじめ・不登校・学校生活

0120-86-3192 (子供用)

048-556-0874 (保護者用)

日	曜	11月の主な行事等
1	火	給食費集金日 委員会
2	水	支援担当訪問 特別日課5時間授業
3	木	文化の日
4	金	振替休業日
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	クラブ
9	水	
10	木	木曜日課 代表委員会
11	金	東部南地区音楽会(5年2組出場)
12	土	青少年の主張大会
13	日	
14	月	県民の日
15	火	クラブ
16	水	社会科見学(4年)
17	木	木曜日課 修学旅行①
18	金	修学旅行②
19	土	
20	日	
21	月	特別日課5時間授業 個人面談 パワーアップ週間(～27日)
22	火	特別日課5時間授業 個人面談
23	水	勤労感謝の日
24	木	木曜日課5時間授業 個人面談
25	金	特別日課5時間授業 個人面談
26	土	
27	日	
28	月	特別日課5時間授業 個人面談
29	火	特別日課5時間授業 個人面談
30	水	2学期教材費集金 カウンセラー来校(午後)